令和2年度版「わくわく算数1年」年間指導計画（単元）

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(10)	4月(10)	わくわく　すたあと あそびが　つながる　うれしいな	0～1	—	・目次 ・算数への導入	—
		わくわく　すたあと どきどき　がっこう	2～7	3	・集合と集合数の意識づけ ・1対1対応（同数，多少）	A(1)ア(ア) 第3-1(4)
		わくわく　すたあと 1．かずと　すうじ	8～17	7	・5までの数の概念と命数法 ・5までの数字とかき方 ・5までの数の合成・分解 ・10までの数の概念と命数法 ・10までの数字とかき方 ・10までの数の系列	A(1)ア(ア)(イ)
5月(12)	5月(12)	2．なんばんめ	18～21	3	・上下，左右，前後（1次元）で表したものの位置と順序数 ・順序数と集合数	A(1)ア(イ)
		3．いくつと　いくつ	22～29	7	・6の合成・分解 ・7の合成・分解 ・8の合成・分解 ・9の合成・分解 ・10の合成・分解 ・0という数の概念と意味	A(1)ア(イ)(エ)
6月(16)	6月(16)	4．いろいろな　かたち	30～35	3	・箱などによる形づくり ・形の弁別 ・立体の面を写した絵描き遊び	B(1)ア(ア)(イ)
		＊　ふくしゅう	36～37	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		5．ふえたり　へったり	38～39	1	・増加・減少の場面理解とブロック操作の素地	A(2)ア(ア)
		6．たしざん(1)	40～47	7	・合併の場面理解 ・合併の場面をたし算の式に表すこと　〈しき，＋，＝，たしざん〉 ・増加の場面理解 ・増加の場面をたし算の式で表すこと	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		＊　ふくしゅう	48～49	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
7月(14)	7月(10)	7．ひきざん(1)	50～61	10	・求残の場面理解 ・求残の場面をひき算の式で表すこと　〈ー，ひきざん〉 ・求部分の場面をひき算の式で表すこと ・求差の場面理解 ・求差の場面をひき算の式で表すこと ・絵を見て，3＋4＝7や7－3＝4になるお話をつくる活動	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		8．かずしらべ	62～63	1	・絵グラフによる多少の考察	D(1)ア(ア) イ(ア)
		＊　ふくしゅう	64～65	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 ［標準時数：48時間］			45時間（予備時数3時間）	
8～9月(12)	9月(12)	9．10より　おおきい　かず	66～77	8	・20までの数の概念と命数法，かき方 ・20までの数の系列，大小比較，数え方の工夫（2とび，5とび） ・20までの数のたし算・ひき算	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ) A(2)ア(ア)(エ)
		＊　ふくしゅう	78～79	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		10．なんじ　なんじはん	80～81	1	・何時・何時半の時刻を読むこと，表すこと	C(2)ア(ア) イ(ア)
	10月(16)	11．おおきさくらべ(1)	82～87	5	・長さの直接比較，間接比較 ・任意単位による長さの測定 ・かさの直接比較，間接比較 ・任意単位によるかさの測定	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
10月(12)		12．3つの　かずの　けいさん	88～92	4	・3口のたし算（a＋b＋c） ・3口のひき算（a－b－c） ・加減混合の3口の計算（a－b＋c，a＋b－c）	A(2)ア(イ)(ウ)(エ) イ(ア)
		＊　ふくしゅう　じゅんび	93	1	・既習内容の理解の確認と持続，次単元のレディネスチェック	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 ［標準時数：68時間］					65時間（予備時数3時間）	

2学期制	3学期制	大単元	ページ数	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(12)	10月(16)	13. たしざん(2)	94〜103	9	・ブロック操作による繰り上がりのあるたし算の仕方の理解	A(2)ア(ウ) イ(ア)
					・繰り上がりのあるたし算のイメージ化と説明活動	
					・9＋8などの被加数＞5の計算	
					・4＋8などの被加数≦5の計算，被加数分解によるたし算	
11月(16)	11月(16)	14. かたちづくり	104〜108	5	・色板を使った形の面構成	B(1)ア(イ) イ(ア)
					・色棒を使った形の線構成	
					・点つなぎによる形の点構成	
					・色板や色棒を動かして形を変形する活動	
		＊　ふくしゅう　じゅんび	109	1	・既習内容の理解の確認と持続，次単元のレディネスチェック	第3-1(2)
		15. ひきざん(2)	110〜121	11	・操作による繰り下がりのあるひき算の仕方の理解	A(2)ア(ウ) イ(ア)
					・繰り下がりのあるひき算のイメージ化と説明活動	
					・15−9などの減数＞5の場合のひき算	
					・13−4などの減数≦5の場合のひき算，減減法によるひき算	
12月(12)	12月(12)				・□を使った式の素地（等式の穴埋め）	
					・8＋6，12−7になる問題をつくる活動	
		16. 0の　たしざんと　ひきざん	122〜123	2	・0の加減計算	A(2)ア(ウ)
		17. ものと　ひとの　かず	124〜126	3	・ものと人の数を対応させた加減計算	A(1)ア(イ)イ(ア) A(2)ア(ア)(イ) イ(ア)　第3-2(1)
					・順序数と集合数の問題	
		◎　ものの　いち	127	1	・上下左右（2次元）で表したものの位置	B(1)ア(ウ) 第3-2(1)
		＊　ふくしゅう	128〜129	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数 [標準時数：56時間]		53時間（予備時数3時間）			
1月(10)	1月(10)	18. 大きい　かず	130〜143	13	・100までの数の概念と命数法，数え方の工夫（10とび）	A(1)ア(ウ)(オ)(カ) (キ) イ(ア)
					・100までの数の記数法　〈一のくらい，十のくらい〉	
					・100までの数の仕組み，加法的な見方	
					・100という数の概念と命数法，記数法　〈百，100〉	
					・100までの数の系列，大小比較	
2月(14)	2月(14)				・買い物ごっこを通した数感覚を豊かにする活動	
					・100を少し超える数の概念と命数法，記数法，数系列	
		19. なんじなんぷん	144〜146	2	・何時何分の時刻を読むこと，表すこと	C(1)ア(ア) イ(ア)
		20. おなじ　かずずつ	147	1	・かけ算，わり算の素地	A(1)ア(ク)
		◎　たすのかな　ひくのかな	148〜149	1	・加減の演算決定問題	A(2)ア(イ)イ(ア) 第3-2(1)
		＊　ふくしゅう	150〜151	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		21. 100までの　かずの　けいさん	152〜155	4	・(何十)±(何十)，(何十)±(何)の計算（数構成に基づく計算）	A(2)ア(エ)
					・(何十何)±(何)の計算	
3月(8)	3月(8)	22. おおい　ほう　すくない　ほう	156〜157	2	・求大，求小の問題	A(2)ア(イ)イ(ア)
		23. 大きさくらべ(2)	158〜159	1	・広さの直接比較，任意単位による測定	C(1)ア(ア) イ(ア)
		◎　かえますか？　かえませんか？	160〜161	1	・見積もりの素地	第3-2(6)
		＊　もう　すぐ　２年生	162〜167	3	・第1学年の総復習	第3-1(2)
		★　けいさんの　れんしゅう	168〜170	—	・計算練習問題	A(2)ア(ウ)(エ)
		★　かあどげえむ	171	—	・計算の練習素材	A(2)ア(ウ)
		★　かぞえかた	172〜173	—	・序数詞の使い方	A(1)イ(ア)
		★　すごろく	174〜175	—	・順序数の練習素材	A(1)ア(ウ)
		★　さくいん	176	—	・第1学年で学習する算数用語，記号	第3-2(1)
	3学期(3学期制)の時数 [標準時数：32時間]		29時間（予備時数3時間）			
後期(2学期制)の時数 [標準時数：68時間]			62時間（予備時数6時間）			

年間総時数 [標準時数：136時間]	127時間（予備時数9時間）

令和2年度版「わくわく算数2年」年間指導計画（単元）

〈上巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(15)	4月(15)	☆　巻頭	0～5	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		◎　わくわく算数学しゅう (学年始めのオリエンテーション)	6～9	1	・(2桁)±(何十)の計算 ・学習の進め方，ノートのかき方	第3-2(1) A(2)ア(ア)
		1．ひょうと　グラフ	10～15	3	・表とグラフのかき方，資料の整理　〈ひょう，グラフ〉	D(1)ア(ア) イ(ア)
		2．時こくと　時間	16～23	4	・時刻と時間の概念　〈時，分，時こく，時間〉 ・1時間＝60分，1日＝24時間　〈午前，午後，正午〉	C(2)ア(ア) イ(ア)
		3．たし算と　ひき算	24～33	5	・(2桁)＋(1桁)で(何十)になる暗算 ・(2桁)＋(1桁)で繰り上がりのある暗算 ・(何十)－(1桁)の暗算 ・(2桁)－(1桁)で繰り下がりのある暗算	A(2)ア(ア) イ(ア)
5月(17)	5月(17)	4．長さ	34～47	9	・任意単位による長さの測定と普遍単位の必要性 ・長さの普遍単位「cm」「mm」の理解と測定，1cm=10mm 〈cm，センチメートル，mm，ミリメートル，たんい〉 ・直線の概念，複名数と単名数の関係（単位換算）　〈直線〉 ・直線の作図 ・10cmの量感，10cmの量感を用いた見積もり ・長さの簡単な加減計算	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		5．たし算と　ひき算の　ひっ算(1)	48～61	11	・(2桁)＋(2桁)の筆算（和が2桁）　〈ひっ算〉 ・加法の交換法則，加法の答えの確かめ ・(2桁)-(2桁)の筆算（差が2桁，1桁） ・加法と減法の相互関係，減法の答えの確かめ	A(2)ア(ア)(ウ) イ(ア) 内(3)
6月(21)	6月(21)	＊　ふくしゅう	62～63	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		●　図を　つかって　考えよう(1) かくれた数は　いくつ	64～73	6	・加法・減法の問題のテープ図のかき方（a±b＝□） ・増えたのはいくつかを考える問題（a＋□＝b） ・減ったのはいくつかを考える問題（a－□＝b） ・はじめはいくつかを考える問題（□+a＝b） ・文章と図と式の相互理解	A(2)ア(エ)
		6．100を　こえる　数	74～87	11	・1000までの数の命数法と記数法　〈百のくらい〉 ・1000までの数の仕組み，加法的・相対的な見方 ・1000という数の意味と命数法，記数法　〈千，1000〉 ・1000までの数の系列，大小比較　〈>，<〉 ・10，100を単位とする簡単な加減計算	A(1)ア(イ)(ウ)(オ) イ(ア) A(2)ア(イ)
7月(16)	7月(12)	7．かさ	88～95	6	・任意単位によるかさの測定と普遍単位の必要性 ・かさの普遍単位「L，dL，mL」の理解，1L＝10dL，1dL＝100mL，1L＝1000mL 〈L，リットル，dL，デシリットル，mL，ミリリットル〉 ・1Lの量感，1Lの量感を用いた見積もり ・かさの簡単な加減計算，単位換算	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		◎　どんな　計算に　なるのかな(1)	96～97	1	・加減の演算決定問題	A(2)ア(ア) イ(ア)
		◎　算数の　じゆうけんきゅう	98～99	1	・せんろづくり	第3-2(1)
		＊　ふくしゅう	100～101	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	1学期(3学期制)の時数 ［標準時数：65時間］		60時間（予備時数5時間）			
8～9月(16)	9月(16)	8．たし算と　ひき算の　ひっ算(2)	102～113	10	・(2桁)＋(2桁)の筆算（和が3桁） ・3口の加法の筆算 ・(3桁)－(2桁)，(3桁)－(1桁)の筆算（差が2桁） ・(3桁)±(2桁)の簡単な筆算（百の位は不変）	A(2)ア(ア)(ウ) イ(ア)
		●　図を　つかって　考えよう(2) ふえたり　へったり	114～117	3	・増増の場面で，順に考えたりまとめて考えたりして解く問題 ・増増・増減の場面で，まとめて考えて解く問題	A(2)ア(ウ)
10月(16)	10月(20)	9．　しきと　計算	118～120	2	・加法の結合法則，(　)の使い方 ・等号・不等号を使った式，等号の意味理解	A(2)ア(ウ) 内(2)(3)
		★　学びの　サポート	122～125	—	・じゅんび	第3-1(2)
			126～135	—	・もっとれんしゅう	第3-1(2)
			136～148	—	・算数しりょうしゅう，索引，切取教具	第3-2(1)
前期(2学期制)の時数 ［標準時数：90時間］			75時間（予備時数15時間）			

〈下巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(16)	10月(20)	☆　巻頭	0〜1	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		10．かけ算(1)	2〜23 69	16	・基準量のいくつ分という見方（かけ算の概念）	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) (エ) イ(ア)
					・かけ算の意味と答えの求め方（累加）　〈×，かけ算〉	
					・「倍」の意味，「倍」という見方，1倍，2倍，3倍　〈ばい〉	
					・5の段の九九の構成，唱え方	
					・2の段の九九の構成，唱え方	
					・3の段の九九の構成，唱え方	
					・4の段の九九の構成，唱え方	
					・「かけられる数」と「かける数」を意識したかけ算の立式	
11月(20)	11月(20)	＊　ふくしゅう	24〜25	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		11．かけ算(2)	26〜41 69〜70	13	・6，7，8，9の段の九九の構成，唱え方	A(1)ア(エ) A(3)ア(ア)(イ)(ウ) (エ) イ(ア)(イ)
					・1の段の九九の構成，唱え方	
					・かけ算になる問題をつくる活動，乗法と加法・減法の複合問題	
					・L字型に並んだ物の数を図や式を使って求める問題	
12月(14)	12月(14)	12．三角形と　四角形	42〜57	10	・三角形，四角形の概念　〈三角形，四角形〉	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(5)
					・三角形，四角形の弁別，形づくり　〈辺，ちょう点〉	
					・直角の概念　〈直角〉	
					・長方形，正方形，直角三角形の概念　〈長方形，正方形，直角三角形〉	
					・長方形，正方形，直角三角形の作図	
					・長方形，正方形，直角三角形の敷き詰め	
		●　図を　つかって　考えよう(3) ちがいを　みて ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第1学年「21．おおい　ほう　すくない　ほう」の履修状況にご注意ください。	58〜61	2	・求小の逆思考の問題（□＋a＝b）	A(2)ア(エ)
					・求大の逆思考の問題（□－a＝b）	
		◎　どんな　計算に　なるのかな(2)	62〜63	1	・乗法の演算決定問題	A(3)ア(イ)
		◎　買えますか？　買えませんか？	64〜65	1	・見積もりの素地	A(2)ア(ア)イ(ア) 内(2)
		＊　ふくしゅう	66〜68	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数 ［標準時数：70時間］		60時間（予備時数10時間）			
1月(12)	1月(12)	13．九九の　きまり	71〜79	8	・九九表づくりと考察	A(1)ア(エ) A(3)ア(イ)(ウ)(エ) (オ) イ(ア) 内(4)
					・乗法の交換法則，結合法則・分配法則の素地	
					・簡単な場合の(1位数)×(2位数)，(2位数)×(1位数)の計算	
2月(18)	2月(18)	14．100cmを　こえる　長さ	80〜87	6	・長さの普遍単位「m」の理解と測定，1m=100cm　〈m，メートル〉	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
					・1mの量感，1mの量感を用いた見積もり	
					・長さの簡単な計算	
		＊　ふくしゅう	88〜89	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		15．1000を　こえる　数	90〜97	7	・10000未満の数の命数法と記数法　〈千のくらい〉	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)
					・10000未満の数の仕組み，加法的・相対的な見方	
					・10000という数の意味と命数法，記数法　〈一万，10000〉	
					・10000までの数の系列，大小比較	
		16．はこの　形	98〜105	5	・箱の観察，箱の面の写し取り　〈面〉	B(1)ア(ウ) イ(ア)
					・厚紙，ひごを使った箱の形づくり	
3月(10)	3月(10)	17．分数	106〜111	4	・具体物を半分にする活動	A(1)ア(カ)
					・1/2，1/4などの分数の概念　〈1/2，1/4，分数〉	
					・おかしの数の1/2や1/3を考える問題，分数と乗法の相互関係の素地	
		◎　何番目	112〜113	1	・順序数と集合数の問題	第3-2(1)
		◎　よみとる算数	114〜115	1	・長文などのよみとり	第3-2(1)
		＊　もう　すぐ　3年生	116〜120	3	・第2学年の総復習	第3-1(2)
		★　学びの　サポート	122〜125	—	・じゅんび	第3-1(2)
			126〜133	—	・もっとれんしゅう	第3-1(2)
			134〜144	—	・算数しりょうしゅう，索引，切取教具	第3-2(1)
	3学期(3学期制)の時数 ［標準時数：40時間］		36時間（予備時数4時間）			

後期(2学期制)の時数 [標準時数：85時間]	81時間（予備時数4時間）

年間総時数 [標準時数：175時間]	156時間（予備時数19時間）

令和2年度版「わくわく算数3年」年間指導計画（単元）

〈上巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(15)	4月(15)	☆　巻頭	0～5	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		◎　わくわく算数学習 （学年始めのオリエンテーション）	6～9	1	・(何百)＋(何百)＝(千何百)，(千何百)－(何百)＝(何百)の計算 ・学習の進め方，ノートのかき方	A(1)ア(ウ) A(2)ア(ア) 第3-2(1)
		1．九九の表とかけ算	10～18	5	・乗数と積の関係 ・10のかけ算，0のかけ算 ・a×□＝b，□×a＝bの□を求める問題	A(3)ア(イ)(ウ) 内(3)(4)
		2．わり算	19～33	10	・わり算の意味(等分除，包含除)と答えの求め方　〈÷，わり算〉 ・わり算になる問題をつくる活動，除法と加法・減法の複合問題 ・0をわるわり算 ・簡単な場合の(2位数)÷(1位数)＝(2位数)の計算	A(4)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ) イ(ア)(イ)
5月(17)	5月(17)	●　図を使って考えよう かくれた数はいくつ	34～37	2	・□－a－b＝cの□を求める問題 ・a＋b＋□＝cの□を求める問題	第3-2(1)
		3．たし算とひき算の筆算	38～49	9	・3桁の加法の筆算 ・3桁の減法の筆算 ・4桁の簡単な加法・減法の筆算	A(2)ア(ア)(イ) イ(ア)
		＊　ふく習	50～51	1	・既習内容の理解の確認と持続	A(2)ア(イ)　第3-1(2)
		4．時こくと時間	52～57	4	・時間の求め方，時刻の求め方 ・秒の概念，1分＝60秒　〈秒〉	C(2)ア(ア)(イ) イ(ア)
6月(21)	6月(21)	5．一万をこえる数	58～73	12	・1億までの数の命数法と記数法　〈一万の位，十万の位，百万の位，千万の位〉 ・1億という数の意味と命数法，記数法　〈一億，100000000〉 ・1億までの数の仕組み，加法的・相対的な見方 ・1億までの数の大小比較，数系列　〈不等号，数直線〉 ・1000，1万を単位とする簡単な加減計算 ・「10倍」「100倍」「1000倍」「10でわる」と位取り	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)
		6．表とグラフ	74～89	9	・資料の分類・整理（「正」の字で表し，表に整理する） ・棒グラフのよみ方　〈ぼうグラフ〉 ・棒グラフのかき方 ・簡単な2次元の表 ・2つの棒グラフの比較と考察	D(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(8)
7月(16)	7月(12)	7．たし算とひき算	90～91	4	・2桁の加法・減法の暗算	内(2)
		◎　どんな計算になるのかな	92～93	1	・乗除の演算決定問題	A(4)ア(イ)(ウ)
		◎　算数の自由研究	94～95	1	・迷路づくり	第3-2(1)
		＊　ふく習	96～97	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	1学期(3学期制)の時数 ［標準時数：65時間］		60時間（予備時数5時間）			
8～9月(16)	9月(16)	8．長さ	98～103	5	・1mをこえる長さの測定（巻尺の使い方） ・長さの普遍単位「km」の理解，1km＝1000m　〈km，キロメートル〉 ・長さと時間の量感，100mの量感を用いた見積もり	c(1)ア(ア)(イ)
		9．あまりのあるわり算	104～115	8	・余りのあるわり算の意味と式　〈あまり，わり切れる，わり切れない〉 ・余りと除数の大きさの関係 ・被除数・除数・商・余りの関係と答えの確かめ ・余りの処理の問題	A(4)ア(ア)(ウ)(エ) イ(イ)
	10月(20)	10．重さ	116～129	8	・重さの概念，直接比較・任意単位による重さの測定 ・重さの普遍単位「g」の理解と測定　〈g，グラム〉 ・重さの普遍単位「kg」の理解と測定，1kg＝1000g　〈kg，キログラム〉 ・1kgの量感，1kgの量感を用いた見積もり，はかりの選択 ・重さの簡単な加減計算 ・量の単位の関係，重さの普遍単位「t」の理解，1t＝1000kg　〈t，トン〉	c(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(7)
10月(16)		＊　ふく習	130～132	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		★　学びのサポート	134～137	—	・じゅんび	第3-1(2)
			138～147	—	・もっと練習	第3-1(2)
			148～158	—	・算数しりょう集，索引，切取教具	第3-2(1)(3)
前期(2学期制)の時数 ［標準時数：90時間］			82時間（予備時数8時間）			

〈下巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(16)	10月(20)	☆　巻頭	0～1	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		11．円と球	2～13	8	・円の概念と性質　〈円，中心，半径〉	B(1)ア(ウ) イ(ア) 内(6)
					・円の作図（コンパスの使い方）	
					・円の直径と中心の関係，円の中心のみつけ方　**〈直径〉**	
					・コンパスを使った長さの写しとり	
					・球の概念と性質　**〈球〉**	
		12．何倍でしょう	14～19	4	・何倍かを求める計算（第1用法）	A(3)ア(ウ) A(4)ア(ウ) 第3-2(1)
11月(20)					・もとにする量，くらべる量を求める計算（第3，2用法）	
					・a×b×cの場面で，順に考えたりまとめて考えたりして解く問題	
					・a×b×cの場面で，まとめて考えて解く問題	
		13．計算のじゅんじょ	20～21	1	・乗法の結合法則	A(3)ア(ウ)イ(ア) 内(4)
	11月(20)	14．1けたをかけるかけ算の筆算	22～35	12	・(何十)×(1桁)，(何百)×(1桁)の計算	A(1)ア(ウ) A(3)ア(ア)(イ) 内(2)
					・(2桁)×(1桁)，(3桁)×(1桁)の筆算	
					・簡単な(2桁)×(1桁)の暗算	
		15．式と計算	36～39	2	・a×c＋b×cの場面で，順に考えたりまとめて考えたりして解く問題	A(3)ア(ウ) 内(4)
					・加法と乗法の分配法則	
12月(14)		16．分数 ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第2学年「16．分数」の履修状況にご注意ください。	40～51	10	・1に満たない大きさの表し方，分数の概念	A(6)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
					〈1mの1/2，1mの1/3，1/3m，2/3m，分数，分子，分母〉	
					・数としての分数の意味，単位分数の何個分という見方	
					・分数の系列（数直線上の分数），大小比較　**〈等号〉**	
					・同分母分数の加減計算	
	12月(14)	◎　間の数	52～53	2	・間の数に着目して解く問題	第3-2(1)
		◎　算数ラボ	54～55	1	・五輪づくり	第3-2(1)
		＊　ふく習	56～57	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数 [標準時数：70時間]		63時間（予備時数7時間）			
1月(12)	1月(12)	17．三角形	58～69	8	・二等辺三角形，正三角形の概念　〈二等辺三角形，正三角形〉	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(6)
					・コンパスを使った二等辺三角形や正三角形の作図	
					・円や色紙を使った二等辺三角形・正三角形づくり	
					・角の概念，角の大きさの直接比較	
					・正三角形，二等辺三角形の敷き詰め	
2月(18)	2月(18)	18．小数	70～83	10	・小数の概念と表し方　**〈0.1，小数，小数点，1/10の位，整数〉**	A(5)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(5)
					・小数の加法的・相対的な見方，系列，大小比較，	
					・数直線などを使った小数と分数の大小比較	
					・1/10の位までの小数の加減計算と筆算	
		＊　ふく習	84～85	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		19．2けたをかけるかけ算の筆算	86～93	6	・(2桁)×(何十)のかけ算	A(3)ア(ア)(イ)
					・(2桁)×(2桁)，(3桁)×(2桁)の筆算	
3月(10)		20．□を使った式	94～99	4	・□を使った立式（□＋a，a－□）	A(7)ア(ア) イ(ア)
					・加減乗除の場面で，□を使った立式と□を求める問題	
					・文，図，式の相互理解	
	3月(10)	◇．そろばん	100～103	2	・そろばんの仕組み，数の入れ方(おき方)とはらい方	A(8)ア(ア)(イ) イ(ア)
		◎　買えますか？　買えませんか？	104～105	1	・見積もりの素地	第3-2(1)
		◎　みらいへのつばさ	106～109	2	・1日の生活の計画についての長文や表などのよみとり	第3-2(1)
					・時間の学習を活用して１日の生活の計画をたてる学習	
		＊　もうすぐ4年生	110～114	3	・第3学年の総復習	第3-1(2)
		★　学びのサポート	116～119	—	・じゅんび	第3-1(2)
			120～129	—	・もっと練習	第3-1(2)
			130～140	—	・算数しりょう集，索引，切取教具	第3-2(1)(3)
	3学期(3学期制)の時数 [標準時数：40時間]		37時間（予備時数3時間）			
後期(2学期制)の時数 [標準時数：85時間]			78時間（予備時数7時間）			

年間総時数 [標準時数：175時間]	160時間（予備時数15時間）

令和2年度版「わくわく算数4年」年間指導計画（単元）

〈上巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(15)	4月(15)	☆　巻頭	0～5	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		◎　わくわく算数学習 （学年始めのオリエンテーション）	6～9	1	・商が何十，何百になる1桁でわるわり算 ・学習の進め方，ノートのかき方	第3-2(1) A(3)ア(ア)(イ)
		1．角とその大きさ	10～25	8	・角の概念（回転角） ・角度の単位と測り方，分度器の使い方，直角＝90°　〈°，度〉 ・三角定規の角，簡単な角度の計算 ・180°をこえる角度の測定，半回転＝180度，一回転＝360度 ・角の作図，三角形の作図	B(5)ア(ア)(イ) イ(ア)
		2．折れ線グラフ	26～37	6	・折れ線グラフのよみ方，グラフの傾き　〈折れ線グラフ〉 ・折れ線グラフのかき方，目盛りの省略（波線の使い方） ・2つの折れ線グラフの比較と考察，折れ線グラフと棒グラフ	C(1)ア(ア) イ(ア) D(1)ア(イ) イ(ア) 内(10)
5月(17)	5月(17)	3．1けたでわるわり算の筆算	38～51	10	・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる筆算，答えの確かめ　〈商〉 ・(3桁)÷(1桁)で商が3桁，2桁になる筆算 ・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる暗算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)(3)
		＊　ふく習	52～53	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(3)　第3-1(2)
		4．一億をこえる数	54～65	8	・一億をこえる数の命数法，記数法　〈一億の位〉 ・一兆をこえる数の命数法，記数法　〈一兆〉 ・整数における十進位取り記数法とそのしくみ，位の関係 ・「100×100＝1万」や「1万×1万＝1億」を使った計算　〈和，差，積〉 ・大きな数のかけ算の筆算	A(1)ア(ア) イ(ア) 内(1)
6月(20)	6月(20)	5．垂直･平行と四角形	66～85	14	・直線の関係と性質　〈垂直，平行〉 ・垂直や平行な直線の作図，長方形の作図 ・台形，平行四辺形の概念と弁別　〈台形，平行四辺形〉 ・平行四辺形の性質と作図 ・ひし形の概念と性質　〈ひし形〉 ・対角線の意味と性質　〈対角線〉 ・平行四辺形などの敷き詰め	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(7)
		6．小数	86～97	9	・1/1000の位までの小数の表し方，小数の仕組み ・小数の加法的・相対的な見方　〈1/100の位，1/1000の位，小数第○位〉 ・小数まで含めた十進位取り記数法とそのしくみ，位の関係 ・小数の大小比較，加減の筆算	A(4)ア(イ)(ウ)
7月(16)	7月(12)	◎　算数ラボ	98～99	1	・ルーローの三角形づくり	第3-2(1)
		◎　算数の自由研究	100～101	1	・ふしぎな輪	第3-2(1)
		＊　ふく習	102～103	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	1学期（3学期制）の時数 ［標準時数：65時間］		60時間（予備時数5時間）			
9月(16)	9月(16)	7．2けたでわるわり算の筆算	104～117	11	・商が1桁になる何十でわるわり算 ・(2桁)÷(2桁)，(3桁)÷(2桁)で商が1桁になる筆算，仮商の修正 ・(3桁)÷(2桁)，(4桁)÷(2桁)，(4桁)÷(3桁)で商が2桁になる筆算 ・除法の性質，計算の工夫	A(3)ア(ア)(イ)(エ) イ(ア) 内(4)
		8．割合	118～123	4	・何倍かを求める計算（第1用法）　〈割合〉 ・くらべる量，もとにする量を求める計算（第2，3用法） ・□×a×b＝cで□を求める問題	C(2)ア(ア) イ(ア) 第3-2(1)
10月(20)	10月(20)	9．式と計算の順じょ ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第3学年「18．□を使った式」の履修状況にご注意ください。	124～135	8	・(　)を使った式と四則混合式の計算の順序 ・四則に関して成り立つ計算のきまり（交換・結合・分配法則） ・計算のきまりを使った計算のくふう，式のよみ方 ・加減の相互関係，乗除の相互関係（□を使った式）	A(6)ア(ア) イ(ア) A(7)ア(ア) イ(ア) 内(3)(6)
		◇．そろばん ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第3学年「19．そろばん」の履修状況にご注意ください。	136～138	1	・1/100の位までの小数の入れ方(おき方)，簡単な加減	A(8)ア(ア) イ(ア)
		★　学びのサポート	140～143	—	・じゅんび	第3-1(2)
			144～157	—	・もっと練習	第3-1(2)
			158～174	—	・算数しりょう集，索引，切取教具	第3-2(1)(3)

前期(2学期制)の時数 [標準時数：90時間]	84時間（予備時数6時間）

〈下巻〉

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(16)	10月(20)	☆　巻頭	0〜1	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		10．面積 ※令和4年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第1学年「22．大きさくらべ(2)」の履修状況にご注意ください。	2〜17	10	・面積の意味，直接比較・任意単位による面積の測定　〈面積〉 ・面積の普遍単位「cm²」の理解と測定　〈cm²，平方センチメートル〉 ・長方形・正方形の面積の求め方と公式，L字型の面積 ・面積の普遍単位「m²，km²，a，ha」の理解，1m²＝10000cm²など 〈m²，km²，a，ha，平方メートル，平方キロメートル，アール，ヘクタール〉 ・1m²の量感，1m²の量感を用いた見積もり ・長さの単位と面積の単位の関係	A(6)ア(イ) イ(ア) B(4)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(8)
		＊　ふく習	18〜19	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(3)　第3-1(2)
11月(19)	11月(19)	11．がい数とその計算	20〜31	8	・概数や四捨五入の意味　〈がい数，切り上げ，切り捨て，四捨五入〉 ・概数の表し方，概数にしたときの数の範囲　〈以上，以下，未満〉 ・答えを概数で求める問題　〈がい算〉	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)
		●　図を使って考えよう もとの数はいくつ	32〜33	2	・□×a±b＝cの□を順にもどして解く問題 ・□÷a±b＝cの□を順にもどして解く問題	第3-2(1)
12月(15)	12月(15)	12．小数のかけ算やわり算	34〜53	16	・(小数)×(整数)の計算の意味とその仕方 ・(1/10の位の小数)×(1，2桁)の筆算 ・(小数)÷(整数)の計算の意味とその仕方 ・(整数)÷(整数)＝(小数)の計算，(1/10の位の小数)÷(1，2桁)の筆算 ・余りのある筆算，わり進む筆算，商を概数で表すこと ・小数倍	A(4)ア(ア)(エ) イ(ア) 内(5)
		◎　見積もりを使って	54〜55	1	・100や1000などのまとまりを使った見積もり	第3-2(1)(5)
		◎　どんな計算になるのかな	56〜57	1	・整数の四則計算の演算決定問題	第3-2(1)
		＊　ふく習	58〜59	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数 ［標準時数：70時間］		64時間（予備時数6時間）			
1月(12)	1月(12)	13．調べ方と整理のしかた	60〜69	4	・資料を2つの観点で分類・整理し，2次元の表にまとめること ・調べたことをまとめた表の考察	D(1)ア(ア) イ(ア) 内(9)
		●　表を使って考えよう	70〜71	1	・2次元の表を使って考える問題	D(1)ア(ア) 第3-2(1)
		14．分数	72〜83	7	・1を基準にした分数の分類　〈真分数，仮分数，帯分数〉 ・同分母分数の加減，帯分数の入った計算 ・等しい分数	A(5)ア(ア)(イ) イ(ア)
2月(17)	2月(17)	＊　ふく習	84〜85	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		15．変わり方	86〜93	6	・伴って変わる2量の関係を表や式にかいて調べること ・伴って変わる2量の関係を折れ線グラフにかいて変化の様子を調べること	A(6)ア(ウ) C(1)ア(ア) イ(ア)
		16．直方体と立方体 ※令和3年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第2学年「15．はこの　形」の履修状況にご注意ください。	94〜107	11	・直方体や立方体の概念と性質　〈直方体，立方体〉 ・直方体や立方体の見取図，展開図　〈見取図，てん開図〉 ・面や辺の平行・垂直 ・2次元座標，3次元座標を使った位置の表し方	B(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) B(3)ア(ア) イ(ア)
3月(12)	3月(12)	◎　だれでしょう	108〜109	1	・論理的に考えて条件に合うものをみつける問題	第3-2(1)
		◎　みらいへのつばさ	110〜113	2	・ごみの量に関する長文などのよみとり ・見積もりの学習を活用してごみ削減計画をたてる学習	第3-2(1)
		＊　もうすぐ5年生	114〜118	3	・第4学年の総復習	第3-1(2)
		★　学びのサポート	120〜123	—	・じゅんび	第3-1(2)
			124〜133	—	・もっと練習	第3-1(2)
			134〜142	—	・算数しりょう集，索引	第3-2(1)(3)
	3学期(3学期制)の時数 ［標準時数：40時間］		36時間（予備時数4時間）			
後期(2学期制)の時数 ［標準時数：85時間］			76時間（予備時数9時間）			

年間総時数 ［標準時数：175時間］	160時間（予備時数15時間）

令和2年度版「わくわく算数5年」年間指導計画（単元）

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(15)	4月(15)	☆　巻頭	0～5	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		◎　わくわく算数学習 （学年始めのオリエンテーション）	6～9	1	・小数の加減計算 ・学習の進め方，ノートのかき方	第3-2(1)
		1．整数と小数	10～15	4	・位の関係，数の加法的・相対的な見方 ・10倍，100倍，1000倍のときの小数点の移動 ・1/10，1/100，1/1000のときの小数点の移動	A(2)ア(ア) イ(ア)
		2．体積 ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第4学年「16．直方体と立方体」の履修状況にご注意ください。	16～27	9	・体積の意味，体積の普遍単位「cm^3」の理解 **〈体積，cm^3，立方センチメートル〉** ・直方体と立方体の体積の求め方と公式，L字型の体積 ・体積の普遍単位「m^3」の理解　〈m^3，立方メートル〉 ・容積，$1m^3$の量感，$1m^3$の量感を用いた見積もり　**〈容積〉** ・長さの単位，面積の単位，体積の単位の関係　**〈kL〉**	B(4)ア(ア)(イ) イ(ア)
5月(17)	5月(17)	3．比例	28～31	2	・比例の意味，直方体の体積と高さの比例関係　**〈比例する〉** ・比例を根拠としたかけ算の立式	C(1)ア(ア) イ(ア)
		＊　復習	32～33	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		4．小数のかけ算	34～51	11	・小数をかけることの意味と立式，計算の仕方 ・乗数＜1のときの積の大きさ，乗数と積の大きさの関係 ・小数×小数の計算，筆算の仕方 ・辺の長さが小数値の場合の面積や体積，計算のきまり ・割合を表す小数（第1，2用法）	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) C(3)ア(ア)
6月(21)	6月(21)	5．小数のわり算	52～73	14	・小数でわることの意味と立式，計算の仕方 ・除数＜1のときの商の大きさ，除数と商の大きさの関係 ・小数÷小数の計算，筆算の仕方 ・わり進む筆算，商を概数で表すこと，余りのある筆算 ・割合を表す小数（第1，2，3用法） ・3要素2段階の倍に関する問題 ・小数の加減の相互関係，乗除の相互関係（□を使った式）	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) C(3)ア(ア)
		6．合同な図形	74～91	11	・合同の意味，合同な図形の性質　**〈合同，対応する（頂点，辺，角）〉** ・四角形を対角線で分けてできる三角形が合同がどうかの考察 ・三角形の合同条件の考察，三角形の３通りの作図法 ・三角形分割による四角形の作図 ・三角形の内角の和 ・三角形分割などによる四角形や多角形の内角の和　〈五角形，六角形，多角形〉	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(2)
7月(16)	7月(12)	◎　人文字	92～93	1	・植木算の問題	第3-2(1)
		◎　どんな計算になるのかな	94～95	1	・小数の乗除の演算決定問題	第3-2(1)
		◎　算数の自由研究	96～97	1	・敷き詰め模様づくり	第3-2(1) 内(2)
		＊　復習	98～99	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	1学期(3学期制)の時数 ［標準時数：65時間］		57時間（予備時数8時間）			
8～9月(16)	9月(16)	7．整数	100～111	10	・偶数，奇数の意味　**〈偶数，奇数〉** ・倍数の意味　**〈倍数〉** ・公倍数，最小公倍数の意味と求め方の工夫　**〈公倍数，最小公倍数〉** ・約数の意味　**〈約数〉** ・公約数，最大公約数の意味と求め方の工夫　**〈公約数，最大公約数〉**	A(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(1)
		8．分数(1)	112～123	9	・等しい分数のつくり方，分数の性質 ・約分や通分の意味とその仕方　**〈約分する，通分する〉** ・異分母分数の加減	A(4)ア(ウ)(エ) イ(ア) A(5)ア(ア) イ(ア)
10月(16)	10月(20)	●　図を使って考えよう 同じものに目をつけて	124～125	2	・相殺の考えを用いて解く問題 ・置換の考えを用いて解く問題	第3-2(1)
		＊　復習	126～127	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 ［標準時数：90時間］			79時間（予備時数 11時間）			

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(16)	10月(20)	9．面積	128～149	13	・直角三角形，鋭角三角形の面積の求め方	B(3)ア(ア) イ(ア) C(1)ア(ア) イ(ア)
					・三角形の面積公式の導出　〈底辺，高さ〉	
					・平行四辺形の面積の求め方，面積公式の導出	
					・高さが外にある三角形や平行四辺形の面積の求め方	
					・台形やひし形の面積の求め方，面積公式の導出　〈上底，下底〉	
					・三角形分割による一般四角形や多角形の面積の求め方	
					・2本の平行線にはさまれた平行四辺形や三角形の面積の関係	
11月(20)	11月(20)				・面積と高さの比例関係，面積と底辺の比例関係	
		10．平均とその利用	150～157	6	・測定値の平均の意味とその求め方　〈平均〉	D(2)ア(ア) イ(ア)
					・測定値に0があるときの平均，平均をもとにした全体の見積もり	
					・いくつかの部分の平均から全体の平均を求めること	
					・平均を使った歩幅の測定	
		11．単位量あたりの大きさ	158～163	4	・単位量あたりの大きさの意味，単位量あたりの大きさによる数量の比較	C(2)ア(ア) イ(ア)
					・単位量あたりの大きさの適用　＜人口密度＞	
		12．分数(2)	164～171	5	・わり算の商としての分数	A(4)ア(ア)(イ) イ(イ) C(3)ア(ア)
					・分数倍（第1用法）	
					・分数と整数･小数の関係	
12月(14)	12月(14)	13．割合	172～183	9	・割合の意味，割合による数量の比較	C(3)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(4)
					・割合，くらべる量，もとにする量の求め方（第1，2，3用法）	
					・百分率の意味　〈百分率，%，パーセント〉	
					・割合の和や差を考えて解く問題	
		●　表を使って考えよう(1) 順々に調べて	184～185	2	・少ない場合から順に調べ，きまりをみつけて解く問題（y＝f(x)のyを求める）	第3-2(1)
					・少ない場合から順に調べ，きまりをみつけて解く問題（y＝f(x)のxを求める）	
		◎　見積もりを使って	186～187	2	・差し引きや切り上げ・切り捨てによる和の大きさの見積もり	第3-2(1)
		＊　復習	188～189	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数 [標準時数：70時間]		64時間（予備時数6時間）			
1月(12)	1月(12)	14．円と正多角形	190～199	7	・正多角形の意味　〈正六角形，正八角形，正多角形〉	B(1)ア(ウ)(エ) イ(ア) C(1)ア(ア) イ(ア) 内(3)
					・中心角の等分による正多角形の作図，円周の等分による正六角形の作図	
					・円周と直径の関係，円周率の意味　〈円周，円周率〉	
					・円周や直径の求め方	
					・直径と円周の比例関係	
		15．割合のグラフ	200～209	6	・帯グラフ･円グラフのよみ方，かき方　〈帯グラフ，円グラフ〉	D(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(5)
					・統計グラフのよみとり，統計的な問題解決	
2月(18)	2月(18)	＊　復習	210～211	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		16．角柱と円柱	212～219	6	・立体図形の弁別，角柱や円柱の意味と性質　〈角柱，円柱，底面，側面，曲面〉	B(2)ア(ア) イ(ア)
					・角柱や円柱の見取り図，展開図	
		17．速さ	220～227	6	・速さの概念，時速・分速・秒速　〈時速，分速，秒速〉	C(2)ア(ア) イ(ア)
					・速さ，道のり，時間の求め方	
		18．変わり方	228～233	3	・○や△を使った式，変わり方の考察	A(6)ア(ア)　イ(ア) C(1)ア(ア)　イ(ア)
					・時間と道のりの比例関係，比例関係における2倍・3倍の逆の見方	
3月(10)	3月(10)	●　表を使って考えよう(2) 変わり方を調べて	234～235	2	・出会い算の問題（2量の変わり方の和に着目して解く問題）	第3-2(1)
					・追いつき算の問題（2量の変わり方の差に着目して解く問題）	
		◎　算数ラボ	236～237	1	・正多角形を作図するプログラミング課題	第3-2(1)(2)
		◎　みらいへのつばさ	238～241	2	・食糧自給率に関する表・グラフなどの資料のよみとり	第3-2(1)
					・様々な資料をよみとって食料自給率を高める計画をたてる学習	
		＊　もうすぐ6年生	242～246	3	・第5学年の総復習	第3-1(2)
		★　学びのサポート	248～255	—	・じゅんび	第3-1(2)
			256～279	—	・もっと練習	第3-1(2)
			280～302	—	・算数資料集，索引，切取教具	第3-2(1)(3)
	3学期(3学期制)の時数 [標準時数：40時間]		37時間（予備時数3時間）			
後期(2学期制)の時数 [標準時数：85時間]			79時間（予備時数6時間）			

年間総時数 [標準時数：175時間]	158時間（予備時数17時間）

令和2年度版「わくわく算数6年」年間指導計画（単元）

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
4月(15)	4月(15)	☆　巻頭	0～5	—	・目次，教科書の使い方，学習の進め方	—
		◎　わくわく算数学習 （学年始めのオリエンテーション）	6～9	1	・割合の和や差を考えて解く問題 ・学習の進め方，ノートのかき方	第3-2(1)
		1．対称な図形	10～25	9	・図形の対称の概念 ・線対称な図形の意味，性質，作図　〈線対称，対称の軸〉 ・点対称な図形の意味，性質，作図　**〈点対称，対称の中心〉** ・四角形や三角形，正多角形などの基本図形の対称性	B(1)ア(イ) イ(ア)
		2．文字と式 ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度3月に配当の第5学年「16．変わり方」の履修状況にご注意ください。	26～35	7	・xやyを使って数量の関係を式に表すこと，xの値とyの値の対応 〈x，y，xの値，yの値〉 ・文字を使った式のよみ方　〈a，b，c，d〉	A(2)ア(ア) イ(ア)
5月(17)	5月(17)	3．分数×整数，分数÷整数	36～39	2	・分数×整数や分数÷整数の立式やその求め方	A(1)ア(ア)
		＊　復習	40～41	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(2)　第3-1(2)
		4．分数×分数	42～57	13	・分数をかけることの意味と立式，計算の仕方 ・整数や帯分数の混じったかけ算 ・乗数と積の大きさの関係 ・長さや時間などの数量が分数で表された問題 ・割合を表す分数（第1，2用法） ・逆数の意味と求め方，計算のきまり　**〈逆数〉**	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)(2)
6月(21)	6月(21)	5．分数÷分数	58～71	11	・分数でわることの意味と立式，計算の仕方 ・整数や帯分数や小数の混じったわり算，乗除の混じった計算 ・除数と商の大きさの関係 ・速さや時間などの数量が分数で表された問題 ・割合を表す分数（第1，3用法）	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)(2)
7月(16)	7月(12)	6．資料の調べ方	72～87	9	・資料の比較・考察，平均値　**〈平均値〉** ・ドットプロットに整理し，代表値を見つけること **〈ドットプロット，中央値，最頻値，代表値〉** ・資料を度数分布表に整理し，比較・考察すること ・資料を柱状グラフに整理し，比較・考察すること **〈ヒストグラム（柱状グラフ）〉** ・統計グラフのよみとり，統計的な問題解決	D(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		◎　どんな計算になるのかな	88～89	1	・分数の乗除の演算決定問題	第3-2(1)
		◎　算数の自由研究	90～91	1	・和柄などの模様づくり	第3-2(1)
		・　復習	92～93	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(2)　第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 [標準時数：65時間]		**56時間（予備時数9時間）**		
8～9月(16)	9月(16)	7．円の面積	94～103	5	・円の面積の見当づけ ・円の面積の求め方，面積公式の導出 ・複合図形の面積	B(3)ア(ア) イ(ア) 内(3)
		8．立体の体積 ※令和2年度の指導にあたっては，令和元年度に配当の第5学年「15．角柱と円柱」の履修状況にご注意ください。	104～111	5	・角柱や円柱の体積の求め方，体積公式の導出　〈底面積〉	B(4)ア(ア) イ(ア)
		9．比とその利用	112～123	8	・比を使った割合の表し方，比の意味　**〈比，：〉** ・等しい比の意味，比の値の意味　**〈比の値〉** ・等しい比のつくり方，等しい比の性質 ・比を簡単にすることの意味とその仕方 ・比を使った割合の問題，全体をきまった比に分ける問題	C(2)ア(ア) イ(ア)
10月(5)	10月(14)	●　表を使って考えよう(1) 場合をあげて調べて	124～125	2	・順序よく場合を調べ，条件に合う全ての場合を見つけて解く問題 ・順序よく場合を調べ，条件に最も合う場合を見つけて解く問題	第3-2(1)
		＊　復習	126～127	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(2)　第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 [標準時数：90時間]			**77時間（予備時数13時間）**			

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当時数	指導内容　〈用語・記号〉	学習指導要領の内容
10月(11)	10月(14)	10. 図形の拡大と縮小	128～143	10	・図形の拡大・縮小の概念	B(1)ア(ア)イ(ア)
					・拡大図・縮図の意味とその性質　〈**拡大図，縮図**〉	
					・方眼紙を使った拡大図・縮図のかき方	
					・合同条件に基づく三角形や四角形の拡大図・縮図のかき方	
					・１つの点を中心にした拡大図・縮図のかき方	
					・多角形の相似性，縮図の利用	
11月(20)	11月(20)	11. およその形と大きさ	144～147	2	・図形の概形をとらえた，面積や体積の概測	B(2)ア(ア)イ(ア)
		12. 比例と反比例	148～177	17	・比例の意味と性質，比例する事象の判断　〈**比例する**〉	C(1)ア(ア)(イ)(ウ)イ(ア)
					・比例する事象を式に表して考察すること	
					・比例する事象をグラフに表して考察すること	
					・表，式，グラフを使った関数的な見方・考え方	
					・比例関係に基づく見積もり，2本の比例のグラフのよみとり	
					・反比例の意味と性質，反比例する事象の判断　〈**反比例する**〉	
					・反比例する事象を式に表して考察すること	
					・反比例する事象をグラフに表して考察すること	
12月(14)	12月(14)	●　表を使って考えよう(2)　変わり方を調べて	178～179	2	・一方が0の場合から和を順に調べ，きまりをみつけて解く問題	第3-2(1)
					・両方が同数の場合から差を順に調べ，きまりをみつけて解く問題	
		◎　見積もりを使って	180～181	2	・切り上げ・切り捨てによる商の見積もり，見積もりの工夫	第3-2(1)
		◎　算数ラボ	182～183	1	・公倍数などを見つけるプログラミング課題	第3-2(1)(2)
		＊　復習	184～185	1	・既習内容の理解の確認と持続	内(2)　第3-1(2)
	2学期(3学期制)の時数［標準時数：70時間］		56時間（予備時数14時間）			
1月(12)	1月(12)	13. 場合を順序よく整理して	186～197	9	・組み合わせ方を，落ちや重なりがないように順序よく整理して調べること	D(2)ア(ア)イ(ア)
					・並べ方を，落ちや重なりがないように順序よく整理して調べること	
					・すべての場合を調べ，条件に合うものをみつける問題	
					・条件に応じて場合を分けて考える問題	
2月(18)	2月(18)	●　図を使って考えよう　割合を使って	198～201	2	・全体を1とし，部分の割合を考えて解く問題（(a+b)×c）	第3-2(1)
					・全体を1とし，部分の割合を考えて解く問題（a×b＋c×d）	
		◎　すごろく	202～203	1	・筋道を立てて順序良く推論する問題	第3-2(1)
		◎　みらいへのつばさ	204～207	2	・国際協力活動に関する表・グラフなどの資料のよみとり	第3-2(1)
					・様々な資料をよみとって国際協力活動の計画を立てる学習	
		＊　6年のまとめ（算数パスポート）	208～233	15	・数と式	第3-1(2)
					・計算と見積もり	
					・図形と量	
3月(10)	3月(10)				・変化と関係	
					・データの活用	
					・問題の見方・考え方	
					・中学校で学ぶ「数学」の簡単な紹介	
		★　ひろがる算数	234～248	―	・アート×算数	第3-2(1)(3)
					・音楽×算数	
					・スポーツ×算数	
					・古生物×算数	
					・おかし×算数	
					・ふりかえりと子どもたちへのメッセージ（キャリア教育）	
		★　学びのサポート	250～255	―	・じゅんび	第3-1(2)
			256～275	―	・もっと練習	第3-1(2)
			280～298	―	・算数資料集，索引，切取教具	第3-2(1)(3)
	3学期(3学期制)の時数［標準時数：40時間］		29時間（予備時数11時間）			
後期(2学期制)の時数［標準時数：85時間］			64時間（予備時数21時間）			

年間総時数［標準時数：175時間］	141時間（予備時数34時間）